

富岡製糸場と絹産業遺産群世界遺産登録10周年記念  
群馬県立歴史博物館第110回企画展

# 日本開国と群馬の生糸 -鉄道・蒸気船・電信-



令和6年 **7.13**(土) **9.1**(日)

会場 ▶ 群馬県立歴史博物館

休館日 ▶ 毎週月曜日、7月16日(火)

ただし7月15日(月祝)、8月12日(月祝)は開館

観覧料 一般 **800円**(640円)

大高生 **400円**(320円)

\* ( ) 内は、20名以上の団体割引料金

\* 障がい者手帳等持参者とその介護者1名は無料



ホームページ



Facebook



X



# 日本開国と群馬の生糸 - 鉄道・蒸気船・電信 -

幕末の開国と同時に多くの西洋技術が日本にもたらされました。日本からは蚕種(蚕の卵)や生糸が諸外国に輸出されていきます。生糸の有力な生産地であった群馬県には政府が西洋技術を導入した模範工場として富岡製糸場をつくります。また、日本に持ち込まれた鉄道や蒸気船、電信という西洋技術は生糸生産地としての群馬にももたらされ、地域もまた近代化を遂げていきました。

本展覧会では、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録10周年を記念して、西洋技術導入期の日本の姿を主要な生糸生産地群馬の近代化という視点で見たいと思います。



ペリー画像(横浜開港資料館蔵)



エンボッシング・モールス電信機(ペリー将来/米国製)(郵政博物館蔵)【国指定重要文化財】



ペリー持参の蒸気車の復元模型(鉄道博物館蔵)

## 関連イベント

〈講演会〉 時間:各回13:30~15:00 会場:視聴覚室  
定員:140名(1ヶ月前より電話予約) ※観覧券不要

- 令和6年7月13日(土)  
西川武臣氏(横浜開港資料館館長)  
「田島弥平と横浜での蚕種貿易」
- 令和6年7月20日(土)  
軽部達也氏(藤岡市教育委員会)  
「高山社の養蚕改良」
- 令和6年7月27日(土)  
中島秀規氏(群馬県立世界遺産センター)  
「荒船風穴と養蚕多回数化」
- 令和6年8月3日(土)  
佐藤有(群馬県立歴史博物館)  
「日本開国と群馬の生糸-鉄道・蒸気船・電信-」
- 令和6年8月24日(土)  
右島和夫(群馬県立歴史博物館特別館長)  
「絹の歴史」



夏休み子ども向け  
イベント

簡単な工作ができるワークショップや  
企画展示室内でのクイズラリーなど、  
様々なイベントを実施します。

当日受付  
(要観覧券)

鉄道関連イベント  
ミニSLゲージにのろう

(当館ホール)

令和6年8月10日(土)、11日(日)10時~16時

※イベントの詳細は当館ホームページをご確認ください。

- JR高崎駅東口から  
市内循環バス(ぐるりん):15系統「岩鼻線」(約25分)または9・10系統「群馬の森線」(約30~40分)  
バス停「群馬の森」下車 200円
- 上信越道:藤岡インターから約10分  
関越道:高崎玉村スマートインターから約10分 高崎インターから約15分  
北関東道:前橋南インターから約15分
- 駐車場(無料) 群馬の森駐車場をご利用ください。  
・群馬の森正面入口:約180台(大型バスは要予約)  
・群馬の森北入口:約300台

## 群馬県立歴史博物館

Gunma Prefectural Museum of History

〒370-1293 群馬県高崎市綿貫町992-1 アイ・ディー・エー群馬の森公園内  
TEL 027-346-5522 FAX 027-346-5534 URL <https://gkexi.pref.gunma.jp/>

